

国際交流基金（JF）
ベルリン日独センター（JDZB）

プログラム

シンポジウム

ツーリズムを再考する

課題・トレンド・持続可能性を見据えた日独の視点

2025年3月19日（水）

18時～21時 日本時間 / 10時～13時 中央ヨーロッパ時間

オンライン

2025年3月6日時点

日本語及びドイツ語（同時通訳付き）

日本時間

- | | | |
|----------------------|--|-------------------|
| 17:30 – 18:00 | Zoom へのご案内開始 | 09:30 – 10:00 CET |
| 18:00 – 18:10 | 開会の挨拶 | 10:00 CET |
| 18:00 – 18:05 | ユリア・ミュンヒ（Dr. Julia Münch、ベルリン日独センター事務総長） | |
| 18:05 – 18:10 | 黒澤 信也（国際交流基金理事長） | |
| 18:10 – 18:50 | 基調講演 | 10:10 CET |
| | 司会: フェーベ＝ステラー・ホルドグリューン（Dr. Phoebe Stella Holdgrün、ベルリン日独センタープロジェクトマネジメント・ディレクター） | |
| 18:10 – 18:30 | 矢ヶ崎 紀子（東京女子大学現代教養学部教授） | |
| 18:30 – 18:50 | アンナ・クライン（Prof. Dr. Anna Klein、IU 国際応用科学大学ミュンヘン・キャンパス観光経済学教授） | |
| 18:50 – 18:55 | 休憩 | |
| 18:55 – 19:55 | 地域および地方における持続可能な観光の好事例紹介 | 10:55 CET |
| | 司会: フェーベ＝ステラー・ホルドグリューン（Dr. Phoebe Stella Holdgrün、ベルリン日独センタープロジェクトマネジメント・ディレクター） | |

アルファベット順:

シェー・ファン（謝 璠、一般社団法人キタ・マネジメント事業課観光誘客係長、愛媛県大洲市）

ラヤナ・ゲープハルト（Lajana Gebhard、アルゴイ有限会社サステナビリティ担当オフィサー、南ドイツ・アルゴイ地方）

ブラッド・トウル（Brad Towle、一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー国際交流員・プロモーション事業部長、世界遺産「熊野古道」）

ダニエラ・ヴィーゼ（Daniela Wiese、レーゲンスブルク・ツーリズム有限会社マーケティング部長（MICE マーケティング / 国際マーケティング）、サステナビリティ担当マネージャー、世界遺産都市レーゲンスブルク）

質疑応答

19:55 – 20:00 休憩

20:00 – 21:00 パネルディスカッション：

12:00 CET

日本とドイツの観光戦略における持続可能性への取り組み

司会: ローレンツ・デニンガー（Lorenz Denninger、ベルリン日独センター プロジェクト・オフィサー）

アルファベット順:

ディーター・ヤネチェク（Dieter Janecek、ドイツ連邦政府海事産業・観光担当コーディネーター）

アンナ・クライン（Prof. Dr. Anna Klein、IU 国際応用科学大学ミュンヘン・キャンパス観光経済学教授）

若松 務（日本政府観光局理事）

矢ヶ崎 紀子（東京女子大学現代教養学部教授）

質疑応答

21:00

閉会

13:00 CET